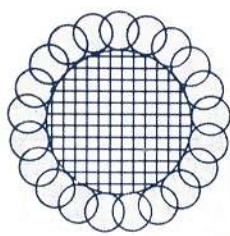


◆市民憲章◆

会合の時間を正しく守りましょう
公共の物をたいせつにしましょう
教養を高め、ひろく人材を育てましょう
積極進取の意気をもって働きましょう

(昭和41年4月1日制定)



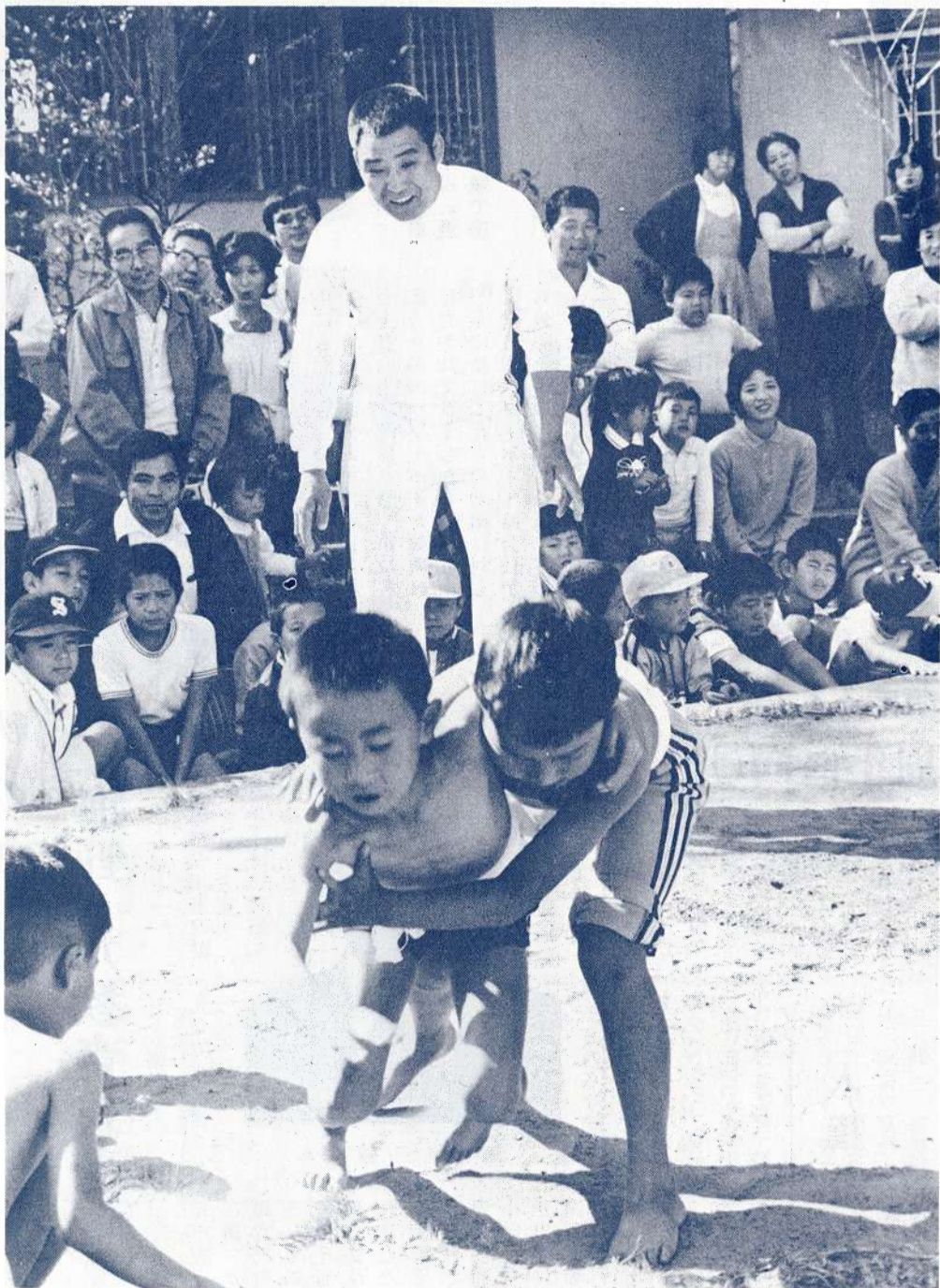
広報

ひゅうが

55/11

(No. 307)

発行所：日向市本町10番5号 日向市役所総務課 ☎2111



約三百年の歴史を持ち、地域あげにぎわう五十猛神社(財光寺)の秋祭りが十一月二、三の両日行われました。ユーモラスな「ひよつとこ踊り」や、みこしを先頭に各地の婦人会や子どもたち、青年などの舞踊隊が踊り歩きます。昨年の秋結成された、財光寺南小学校の鼓隊もひろうされ、沿道の人々の盛んな拍手を浴びていました。神社では、ことし二年ぶりに伝統の「子ども相撲」大会も行われこの日を楽しみにしていたチビっ子たちも大ハッスル。土俵のまわ

りには黒山の人だかりで、「ガンバレ」「押せ、押せ」の声援と笑い声が渦まいていました……。
——ところで、十一月は「全国青少年健全育成月間」です。年々増加している青少年の非行を防止し、将来を担う青少年を明るく伸ばそうというものです。
最近の特徴として、万引きや乗物盗などの「遊び型非行」が多いことと「非行の低年齢化」があげられます。青少年の非行防止を考えると、青少年自身によく考えさせることも大事ですが、青少年

をとりまく家庭、学校、地域などが果たさなければならぬ、それぞれの役割などについても今一度考え直す必要があるといえます。
日ごろから、子どもたちと気軽に声をかけあいましょう。スポーツやレクリエーションを通じてみんなが子どもたちと顔見知りになりましょう。
そうして青少年を地域ぐるみであたたく見守っていけば、青少年の非行も減っていくのではないでしょうか。

〇……として保存しておきましょう……〇

四百九十五万円——これは、わが国一世帯当たりの平均貯蓄額です。
「へえ、そんなに——」と驚かれるかたもおられるでしょうが、先ごろ総理府統計局が発表した「全国消費者実態調査」による、まぎれもない数字です。
昔から、私たち日本人は世界一の「貯蓄民族」といわれてきましたが、その名の通り、諸外国に比べてわが国の貯蓄率は群を抜いています。

こうした「貯蓄熱」は、インフレ抑制の防波堤になるとともに、社会の繁栄に一役買っているのです。
貯蓄——確かにひと昔前までは、ツメに火をともしながら病氣や子どもの教育に備えてコツコツ貯めるという暗い「陰のイメージ」があったことは確かです。

貯蓄の効用

しかし今や、日本人の貯蓄観は「陽」に変わってきており、貯蓄増強中央委員会の世論調査が、その事実を端的に物語っています。
まず「貯蓄という言葉から何を連想するか」という設問に対する回答を見てみましょう。
「苦しみ」「安心」「ケチ」「建設」など十七項目から自由に選んでもらったところ、一位は「安心」の

「病氣や不時の災害の備え」「貯蓄していれば安心」というような、いわば先行き不安に備えるための貯蓄が減り始め、代って「子どもの教育費や結婚資金」「土地・家屋などの買い入れ」など、具体的な生活設計に基づくものが増えてきています。

貯蓄は「インフレ抑制」のほかに、貯蓄が銀行や郵便局の預貯金となり、そのお金が産業資金、あるいは学校、公園、道路などといった私たちみんなの公共資本を増やす資金となることです。つまり、私たち一人一人の貯蓄がそれに結びつき、国の経済活動のエネルギー源となっているのです。

七二・三割。以下「楽しみ」が三一・九割で、「希望」「たいせつ」「未来」「建設」と続き、「ケチ」は三・六割、「どん欲」はわずかの〇・七割に過ぎません。この調査から、私たち日本人は、貯蓄を通して明るく建設的な未来を築こうとしていることがわかります。

(55年11月1日現在)

男	27,918人	69人増
女	30,574人	76人増
計	58,492人	145人増
世帯数	18,008	69増

- ・ 2 ページ…文化賞と叙勲
- ・ 3 ページ…市職員任用資格試験
- ・ 4 ページ…財政事情の公表
- ・ 5 ページ…カメラ東西南北
- ・ 6 ページ…おしらせ

人 口

ごあんない

日向市文化賞

ソフト振興に功績

幸脇の黒木幹夫さん



黒木 幹夫 さん

昭和五十五年度（第十三回）の日向市文化功労者に、市内幸脇一・二の黒木幹夫さん（漁業、54歳）が体育部門の功績で選ばれました。

この文化功労者は学術、芸術、技術、体育、その他の五部門を対象に選定されるもので、今回は体育部門の功労者として黒木さんが選ばれ、十一月三日の文化の日に、市長室でその授賞式が行われました。

黒木さんは、昭和三十六年日向市スポーツ少年団結成に参加し、初代の副会長として活躍。



11月3日の「文化の日」に行われた文化賞授賞式

昭和三十九年から四十六年まで日向市ソフトボール連盟理事長。昭和四十四年からは、日向市体育指導員として三期務めておられます。また、昭和四十七年から宮崎県ソフトボール協会理事長に就任し、現在に至っています。

この間、昭和四十三年に九州実業団男子ソフトボール大会、昭和四十六年に全日本一般女子ソフトボール大会、昭和四十九年にも同大会、昭和五十三年に全日本一般男子ソフトボール大会を日向市で開催させ、市はもとより県のソフトボール振興に尽力されてきました。昭和五十三年には、これらの功績に対して全日本ソフトボール協会長から表彰を受けておられます。

また、昭和五十二年六月には「ソフトボール協会合宿所」を私財を投じて自宅近くに開設。県内チームの選手強化に大きな貢献をしています。



記念事業実行委スタート

市制30周年に向け

合併して市制を施行。二十七年に細島臨海工業地帯の造成に着手し、三十九年に新産業都市に指定され、農工併進の都市として建設が進められています。昭和三十年、三万九千二百二十四人だった人口も現在五万八千三百四十七人（十月一日現在）となり、増加の一途をたどっています。

これまで記念事業は十周年、二十周年、二十五周年と行ってきましたが、来年二月には待望

日向市は、昭和二十六年四月一日富島町と岩脇村が合併して市制を施行。二十七年に細島臨海工業地帯の造成に着手し、三十九年に新産業都市に指定され、農工併進の都市として建設が進められています。昭和三十年、三万九千二百二十四人だった人口も現在五万八千三百四十七人（十月一日現在）となり、増加の一途をたどっています。

人権を尊重しよう

相談所も開設

生活の営むために必要な人間としての権利であり、自分一人にあるものではなく、他のすべての人にも等しく与えられているものです。自分自身の人権を主張するときは、同時に相手方にも人権があることを認めなければなりません。しかも、人権はだれも侵してはならない、また、だれからも侵されない権利です。

市内には、県立日向高等職業訓練校（野辺耕一校長、日知屋八一七〇）と日向地区職業訓練会・高等職業訓練校（山岡清一郎校長、財光寺一九一）の二つの訓練校があり、多くのかたが技能習得に励んでいます。なお、職業訓練会・高等職業訓練校は、十一月五日、東京で行われた「全国職業訓練大会」の席上、「認定職業訓練関係優良団体に対する労働大臣表彰」を受賞しました。

秋の叙勲

海野・元教育長受章



海野 強 さん

ことしの秋の叙勲で、市内財

光寺の海野強さん（元市教育長

70歳）が、教育功労者として勲五等双光旭日章を受章されました。

海野さんは昭和二年児湯郡通山小学校を振り出しに北諸、南珂那

日向市は来年四月一日で市制三十周年を迎えますが、これを記念する事業の企画、運営にあたるため、十月二十五日付で市制施行三十周年記念行事実行委員会（会長・寺町助役）を発足させました。

第二回の実行委員会は十一月十三日、午後一時三十分から開

郡などの教諭。二十二年五月上旬野中学校長、二十五年から三年間東臼杵教育事務所社会教育主事、三十年から各中学校長を歴任。四十四年三月岡富中を退職し、同年四月に日向市教育長に就任しました。

四十七年九月、任期満了で教育長を退職した後、社会福祉法人・はまゆう会「あかつき学園」の学園長に就任以来現在に至っています。このほか、現在県精神薄弱者愛護協会会長、県精神薄弱者施設協議会会長なども務めておられます。

海野さんは受章の喜びを「身に余る光栄です。先輩や同僚のみなさんのお陰で、このような栄誉をいただけたことを心から感謝しています」と話しておられました。

かれました。記念行事の内容などについては、来年早々にもみなさんにご紹介できるものと思っています。

「技能尊重月間」

11月は

最近の経済社会の変化や技術革新の進展に伴って、わが国労働者の能力開発向上の重要性もますます高まっています。またわが国では、いまだに学歴、ホワイトカラー偏重の傾向が強く、これらが職業訓練の発展を阻害していることも少なくありません。

こんご、このような風潮を是正しながら、すぐれた技能労働者を養成し、技能労働者がその能力に応じて適正に評価され、処遇される慣行をつくりあげるとともに、労働者の能力を開発、向上させるための職業訓練、技能検定をさらに普及していく必要があります。

こうしたことから、労働省では、技能尊重のムードづくりを進めるために、昭和四十五年十一月、アジアで初めて開かれた技能五輪国際大会を記念し十一月を「技能尊重月間」。その開会式が行われた十一月十日を「技能の日」として、優秀な技能者の表彰、全国職業訓練大会などの開催を行ってまいりました。

同省では、ことしから、よりいっそうの普及活動を推進するため、技能五輪全国大会の開催を加えたほか、十一月中に行われる催しを「技能祭」と位置づけて、技能尊重に対する国民の理解と協力を呼びかけていくことにしました。

市内には、県立日向高等職業訓練校（野辺耕一校長、日知屋八一七〇）と日向地区職業訓練会・高等職業訓練校（山岡清一郎校長、財光寺一九一）の二つの訓練校があり、多くのかたが技能習得に励んでいます。

なお、職業訓練会・高等職業訓練校は、十一月五日、東京で行われた「全国職業訓練大会」の席上、「認定職業訓練関係優良団体に対する労働大臣表彰」を受賞しました。



若いお田さんがた、みなさんは「母子保健推進員」をご存じですか。——これは、お田さんや乳幼児の健康について、いろいろな相談に応じるため、市長が11人のかたを相談員として委嘱。お田さんと赤ちゃんの健康推進や健康相談をお願いしているものです。

お気軽にご相談を。

成合松子さん(曾根) ☎2-7493

♥担当区……日知屋東小学校区

♥苦勞ばなし……54年の春から、この仕事を引き受けています。これまでに苦勞ということはありませんが、まだまだ勉強不足。とくに番地だけではわかりにくく、オムツなどのせたく物を目あてに回っています。

♥お田さんがたへ……小さな子どもさんをお持ちのお田さんへ一言。1歳6か月児検診や3歳児検診などを積極的に受け、かかれた疾病の早期治療で、明るく健康な子どもさんを育ててほしいと思います。

♥わたしの健康法……食生活の面では、インスタント食品をできるだけ、自然食を多く取り入れた食事をしています。体を常に動かし、夜はぐっすり眠るようにしています。そのせいか、かぜを引いて寝こむようなことはありません。また、いろいろな健康診査は必ず受けるように心がけています。



市職員任用 資格試験

来月21日に一次試験

受付は10日で締め切り

市は、日向市職員任用資格試験をつぎの要領で行います。

▽採用予定職種…一般事務、土木技術、栄養士、現業(寮母、学校用務員、清掃作業員)

▽採用予定人員…いずれの職種も若干名

▽受験資格…①学歴は問いませんが、高等学校卒業程度の学力を有する人で、昭和三十一年四月二日以降に生まれた人。

②栄養士については、その資格を有する人、または昭和五十六年三月三十一日までに資格取得見込みの人。

③栄養士、寮母は女子、学校用務員と清掃作業員は男子に限ります。

▽第一次試験…昭和五十五年十二月二十一日(日曜日)

・試験場…富島中学校

・試験科目(全職種)…国語、数学、社会

▽第二次試験(第一次試験合格者のみ)…昭和五十六年一月二十三日(金曜日)

・試験場…市役所委員会室

・試験科目…一般事務、寮母、学校用務員、清掃作業員については作文と面接。土木技術、栄養士は専門科目と面接。

▽申し込み受付…昭和五十六年十一月十五日から十二月十日まで(郵便の場合十二月十日の消印のあるもので有効。また、返信用切手を同封すること)。

受付時間は、平日が午前八時三十分から午後五時まで、土曜日は午前八時三十分から正午までです。

なお、受付締め切り後の試験区分の変更は認めません。

▽合格者発表…第一次試験は来月一月十日、第二次試験は二月五日、市掲示場に掲示するとともに本人あてに通知します。

▽合格から採用まで…合格者は試験区分ごとに決定し、それぞれの採用候補者名簿に登載。その後、成績順に採用者を決定します。採用は、昭和五十六年四月一日の予定。なお、この名簿の有効期限は昭和五十六年三月三十一日までです。

受験申し込み書は市人事課にあります。受験手続き、その他くわしいことについては、市人事課(☎内線二二二、二二三)へおたずねください。

国調人口まとまる ＝クイズ1等は大浦さん＝

国勢調査による日向市の人口(十月一日現在)が、国勢調査実施本部から十一月一日発表されました。

五万八千三百四十七人。これと同時に市民のみならず、人口当選をクイズの抽選を行い、一等一万円は市内財光寺の大浦純子さん(主婦)が射止めました。

国勢調査の概要では、人口は男二万七千八百四十九人、女三万四千九百八十八人の計五万八千三百三十七人。五十年国調からの人口伸びは四千八百九十九人、九・二割となっていました。

世帯数は一万七千九百三十九で、五年前に比べ二千六百九十二の増。一世帯当たりの平均人口は三・二五人です。

人口の予想クイズは八百五十九通の応募があり、五万八千三百五十人とわずか三人違いの人が三人いました。抽選の結果はつぎのとおりです。(敬称略)

▽一等…大浦純子(主婦)

▽二等…近藤悟(会社員)

▽三等…宮脇剛(技師)



1等の賞金を受け取る大浦さん

出すな交通事故

宮崎県交通安全協会、日向地区交通安全協会は十月一日から年末まで、「交通安全運動」を実施しています。

市内でも、最近子どもとおとなの交通事故が多発しています。

例年のように交通事故が増えるなりませんが、年末を迎えるに当たり、交通安全運動が実施されています。

地区交通安全協会別 交通事故発生状況

(昭和55. 10. 31現在)

区分	発生件数	死者数	傷者数
協会別			
宮崎北	781	6	952
宮崎南	213	13	270
日南	142	3	177
串間	88	3	113
都城	460	18	622
小林	148	6	194
えびの	52	4	73
東諸県	98	7	145
西都	81	2	111
高鍋	161	11	245
日向	260	3	320
延岡	252	2	303
高千穂	31	1	37
合計	2,767	79	3,562

死亡事故発生状況(昭和55. 10. 31現在)

原因別	区	件数	死者
飲酒運転	6	6	
最高速度	10	12	
わき見運転	17	17	
居眠運転	16	17	
通行区分	0	0	
歩行者保護等	1	1	
追越違反	2	2	
信号無視	1	1	
徐行違反	3	3	
右折違反	1	1	
左折違反	1	1	
後退不適	0	0	
安全速度違反	3	3	
安全運転義務	8	8	
踏切	1	1	
横断自転車妨害	1	1	
その他の違反	5	5	
小計	76	79	
とび出し	0	0	
めいはいはい	0	0	
その他の違反	0	0	
小計	0	0	
合計	76	79	

※居眠り運転による事故は、昨年は発生6件であったが、本年は16件発生し、大幅に増えている。

※最高速度違反による事故発生は10件で、昨年より5件減少している。これは警察の強力な指導取締りと暴走族道放の県民運動などの盛りの結果と思われる。

※わき見運転やハンドルブレーキ等を確実に操作しない、いわゆる安全運転義務違反による事故は相変わらず高い比率を占めており、安全運転に対するモラルの向上が望まれる。

交通安全協会、交通安全協会別・事故発生状況は別表のとおりです。この表からいえることは、発生件数、傷者数は前年同期に比較して全体的に減っていますが、日向管内だけは大幅な増加を示しています。死者数は前年同期と比較して二人増加です。

交通事故を出さない運動期間中、法令講習会の開催、死亡事故「0」競技会の開催などを実施するほか、各警察署でも街頭指導を行うことにしています。市民はもとより県民総ぐるみでこの運動を成功させましょう。

交通安全を防止するためには地域総ぐるみの運動を推進しなければなりません。そのためには、まず私たち一人一人が交通ルールを正しく守り、交通事故を出さないようにするのが最も大事なことです。

ことし十月三十一日現在の地区交通安全協会別・事故発生状況は別表のとおりです。この表からいえることは、発生件数、傷者数は前年同期に比較して全体的に減っていますが、日向管内だけは大幅な増加を示しています。死者数は前年同期と比較して二人増加です。

交通事故を出さない運動期間中、法令講習会の開催、死亡事故「0」競技会の開催などを実施するほか、各警察署でも街頭指導を行うことにしています。市民はもとより県民総ぐるみでこの運動を成功させましょう。

暮らしを見直す 消費生活展

消費生活展

限られた資源・エネルギーを有効に使い、住みよい生活環境づくりをしよう——と、日向地域消費生活実践委員会(会長「甲斐市長」)は十二月四日から六日の三日間、「暮らしを見直す日向地域消費生活展」を勤労青少年体育センターで開催します。

私たちの暮らしは、あらゆる面で資源やエネルギーによって支えられ、向上してきました。わが国のエネルギー輸入量も年ごとに高くなっており、とくに石油は九十九割を超える量を輸入している実情です。

でも、こうした資源やエネルギーに限度があることはご承知のとおりです。

このため、私たちは①エネルギーや物をたいせつに使う②使った物もなるべく回収し、再生して活用する——といった生活習慣を、まず家庭から身につけることが大事なのではないでしょうか。

消費生活展では「消費者を守る法律としくみ」「省資源と省エネルギー」「お米を見直す」「相談コーナー」などのコーナーが設けられます。

みなさんのご協力と、積極的な参加をお待ちしています。

11・12月の納税

11月…水利地益税(2期)

12月…固定資産税(4期)

完納で明るいまちづくり

歳入99億4,153万8千円

54年度決算のあらまし

歳出96億6,055万円

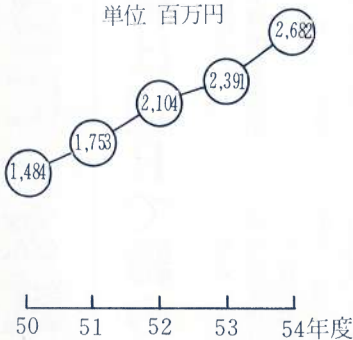
一般

会計

単位：千円(%)

財政事情の公表

税の推移
単位 百万円



国庫支出金	2,692,185	(27.1)
市 税	2,682,882	(27.0)
市 債	1,802,500	(18.1)
地方交(付税)	1,652,623	(16.6)
県支出金	392,209	(4.0)
諸 収 入	232,818	(2.4)
分担金および負担金	119,851	(1.2)
地方譲与税	121,331	(1.2)
繰越金・繰入金	82,105	(0.8)
その他	163,034	(1.6)

民 生 費	2,241,825	(23.2)
教 育 費	1,814,994	(18.8)
土 木 費	1,549,823	(16.1)
総 務 費	1,344,057	(13.9)
衛 生 費	771,133	(8.0)
農林水産業費	578,556	(6.0)
公 債 費	543,203	(5.6)
消 防 費	292,364	(3.0)
商工費	165,280	(1.7)
議会費他	359,315	(3.7)

市民のみなさんに、日向市の「台所」である「財政」がどのように運営され、またどのような状況なのかを知っていただくため、年二回、市の財政の事情を公表しています。今回は、昭和五十四年度の決算状況について、そのあらましをご説明しましょう。なお、今回はグラフ、図表などを中心にご紹介します。

特別会計決算状況

(単位：千円)

会 計 名	歳 入 (A)	歳 出 (B)	差引 (A - B)
公営住宅事業	526,185	484,598	41,587
住宅新築資金等貸付事業	68,720	66,577	2,143
東部第2土地区画整理事業	23,263	23,263	0
曾根土地区画整理事業	36,353	31,511	4,842
下水道事業	389,685	382,260	7,425
国民健康保険事業	1,422,607	1,325,018	97,589

昭和54年度一般会計決算

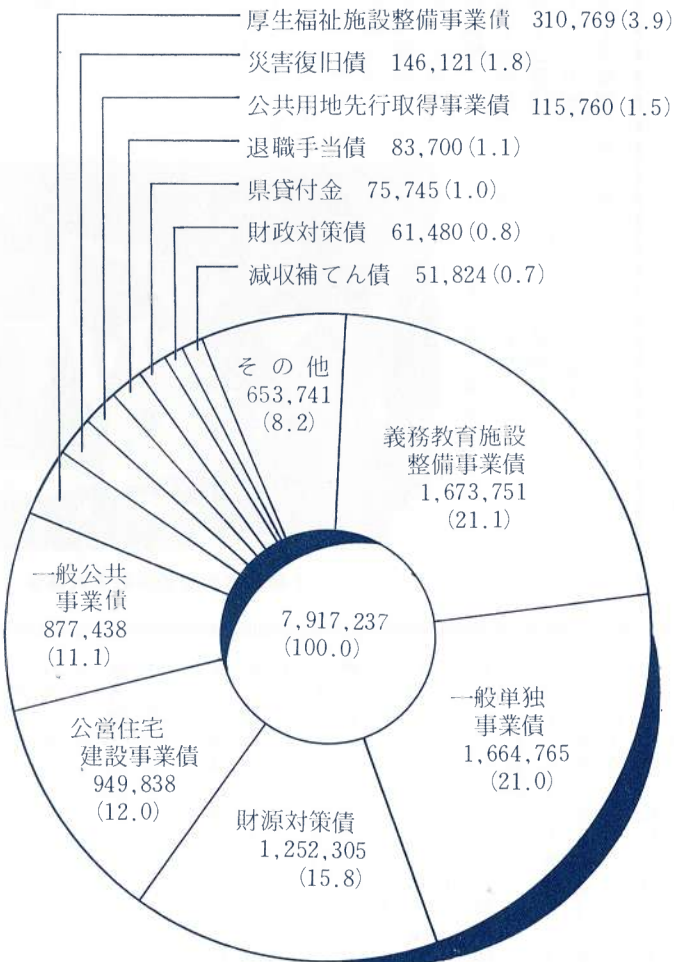
(単位：千円)

区 分	昭和54年度	昭和53年度	比 較
歳 入	9,941,538	9,422,458	519,080
歳 出	9,660,550	9,345,472	315,078
差 引	280,988	76,986	204,002



市債の事業別内訳

単位：千円(%)



市民1人当たり市税負担額



46,566円

固定資産税	22,461円
市 民 税	18,042円
たばこ消費税	3,267円
電 気 税	2,054円
そ の 他	742円

1世帯当たり市税負担額

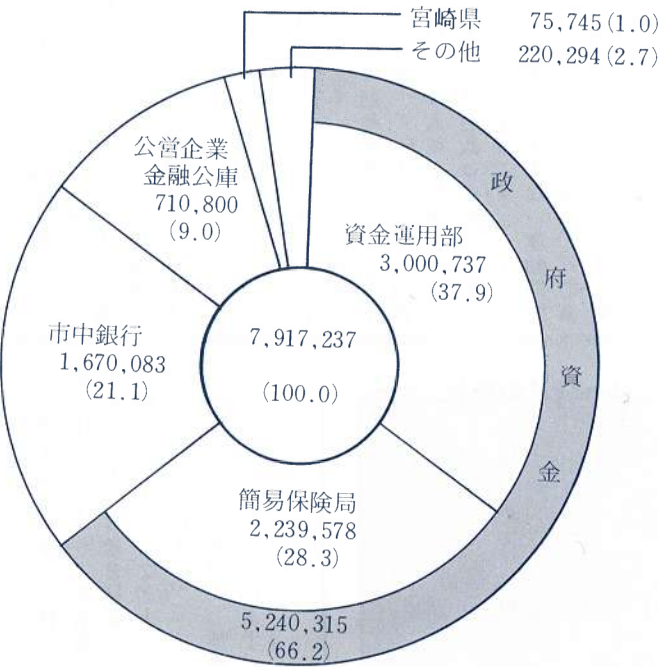


160,036円

固定資産税	77,217円
市 民 税	62,026円
たばこ消費税	11,232円
電 気 税	7,060円
そ の 他	2,501円

市債の借入先別内訳

単位：千円(%)





市内で初の貝塚

市内亀崎の区画整理事業工事現場で、このほど縄文時代の貝塚が見つかり、十一月六日、県文化財保護審議会委員の石川恒太郎さんが調査し確認しました。日向市での貝塚発見は初めてで、古代沿岸住民の生活を立証する資料として注目されています。発見されたのは標高十四メートルの台地。この日の発掘調査では縄文土器片やおもり石などが出土し、縄文時代の貝塚であることを確認。文化財関係者からは「今回の発見の意義は大きい」との声が出ています。



けいたろうちゃん金賞

「金賞おめでとう」。第二回宮崎県幼児絵画展で、市内南日向天使幼稚園のかわのけいたろうちゃん(五歳)の作品「どうぶつ」が金賞に輝きました。絵画展には県内から四百二十八名の応募があり、このうち二百名が入選(金四十、銀六十、銅百)。日向市からは八点を応募して、けいたろうちゃんの作品が入選したものです。



▲おとしよりの作品展

市内富高にある特別養護老人ホーム永寿園(森迫良一園長、入園者五十人)の老人作品展が十一月四日から八日まで、市内本町の宮銀日向支店で行われました。寝たきりのおとしよりたちがリハビリ療養を受けながら生きている作りの一つとして趣味の手芸品を市民に見てもらおうと、初めての園外展を開いたものです。作品は貝ガラ細工、飾りひょうたん、手袋など約百点でした。



▶アユの人工ふ化

十一月十二日午後、市内美々津を流れる石並川で、美幸内水面漁協(相田俊一組合長、二百一人)によるアユの人工ふ化が行われました。これは、自然保護と資源保護をねらいに六年前から始めたものです。水温も冷たい石並川に網をかけておくと、やがて体長二十センチの天然アユが次々とかかります。これを雄アユと雌アユに選別し、雌から採った卵に雄の精子をかけて、シユロの皮を張った「バラ」に付着させます。このバラをふ化そうに入れた川に沈めて二週間後には、稚魚が石並川を下り始めます。いったん日向灘に出たアユは来春、再び石並川にもどってくるということです。

見直される米②

私たちが食べている米には、どんな栄養分が含まれているかご存知ですか。よく、「米はデンプン質だけ」というようなことを耳にしますが、決

ことはありません。

米の成分を見ますと、精米百グラム(茶わんに軽く二杯分)中に含まれる主な成分は、デンプン質(糖質)七五・五、タンパク質六・八などです。

米は昔から日本人の重要な

「問」被差別部落の人たちは、同情や哀れみで関心を得て自分たちで問題を大きくしているようです。もっと普通に接していればいい。あまりにも自分たち自身で苦しんでいるのではありませんか。

もう少し、解放運動を進めている部落の人たちとよく話し合ってみてください。決して同情や哀れみで関心を得ようとするものでないことはすぐわかります。部落の人たちは、自分たちで自分たちを非科学的な部落差別から解放しようとして立ち上がっているのです。

部落解放、つまり部落差別をなくするためには、大きく分けて二つの方法があります。その一つは教育です。差別的な観念や感情をなくすためには、学校教育や社会教育を通じて徹底的な人権尊重のための民主教育を進めなければなりません。二つめは、差別を発生させる原因をなくすることです。つまり、部落とそれをとりまく周辺の人びとの生活水準を向上させることです。

タンパク質は牛乳・牛肉とほぼ同じ



タンパク源であり、現在でもタンパク質の五分の一を米から摂取しています。また、米に含まれるタンパク質は、他の食品に含まれるタンパク質と比べても、たいへん優

れています。

タンパク質の人体内での利用効率を示すプロテインスコア(数値が高いほど質が良く、体内で効果的に利用される)で見ますと、理想タンパク源といわ

これらはもとより、部落の人びと自身が、自らの生活と権利を確保するために立ち上がる必要ですが、それと、どうしても国および地方自治体の政策や行政を通じて、その推進がはからなければならない。同情や哀れみに訴えるのではなく、部落の人たちは、それが自分たちの権利であり国や自治体の行政責任であることから、それを要求し、自らも運動を進めているのです。

同和問題を知るために

〇あんどA

同情や哀れみは、差別を前提として考えられることで、むしろ差別的助長以外の何ものでもありません。差別をなくすために立ち上がって運動を進めている人たちが、そうした立場にたっていないのは当然のことでしょう。

部落差別をなくすことは、国民や住民の信託を受け、それに奉仕する義務を持つ国や自治体が、当然にすべきことなのです。またそれは、近代百年の部落に対する社会的疎外、

れるタマゴ一〇〇に対して、米は七七を示しており、牛肉の八〇、牛乳の七四とほぼ肩をならべています。また「畑の肉」といわれる大豆の五五よりも高く、米のタンパク質は穀物の中でも最も質のよいものといえます。また、米のタンパク質の中には、子どもの成長に欠くことのできない栄養素「リジン」を多く含んでいます。

つぎに価格の面から見てみますと、タンパク質を十グラム摂取するために米の場合四十八円ですが、タンパク質がほぼ同じの牛乳は九十四円、牛肉では百六十六円と米の二倍から三倍もします。

これらの数字を見ても、米は経済的で良質のタンパク源といえるでしょう。

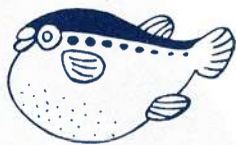
普通に接していればいいとはどんなことでしょうか。少しばかり差別的な言葉をかけられ、少しばかり差別されても、そんなことを問題にせず平気な顔をしてしまっている——ということでしょうか。

差別というものは、とりわけ部落差別というものは、そんなまやかしいものではありません。部落差別を甘受しろということは徹底的な人権の侵害に對しても抵抗するなということ

であり、極端なことをいえば差別を受ける人に「人間になるな」「死ぬ」ということです。人が人に対して、何の理由もなくそういうことができるのでしょうか。

私たちは、もともと人と人権について考え、学習し、そして基本的人権が何ものにも増して尊重される民主主義社会をつくっていく必要はありません。そのためには、もともとと同和教育を進めなければならないと思います。

お知らせ



お知らせ

一日から五十六年一月十二日
▽申し込みと問い合わせ〓各
公共職業安定所、または同訓練
校（日南市大字楠原三八、日
南⑤一三一九）

また、延岡総合高等職業訓練
校は五十六年度の訓練生をつぎ
の要領で募集します。

▽応募資格〓学校教育法によ
る義務教育卒業生、または卒業
見込みの人。

訓練生を募集

日南と延岡

県立日南高等職業訓練校は、
養成訓練および職業転換訓練を
実施するため、五十六年度の訓
練生をつぎの要領で募集しま
す。

募集人員

・養成訓練〓建築科三十人、
自動車整備科三十人
・職業転換訓練〓建築科十
人、自動車整備科十人

応募資格

・養成訓練〓①建築科：中学
校卒業生、またはこれと同等以
上の学力を有すると認められる
人、②自動車整備科：高等学校
卒業以上の人、またはこれと同
等以上の学力を有する人
・職業転換訓練：中高年齢者
などを対象に、公共職業安定所
の入学指示を受けた人（自動車
整備科については高校卒業以上
の人）

▽訓練期間〓いずれも一年
▽願書受付〓五十五年十二月



白ばらクイズ (47)

選挙に関する〇名運動とは、
〇挙に際し選挙に関する事項を
動機として行われる署名収集の
運動をいう。

▽右の〇にはどんな文字があ
てはまりますか？ 答えをはが
きに書いて、本町十番五号、市
選挙管理委員会あて十二月十日
までにお出しください。

正解者多数のときは、抽選で
三人のかたに記念品をさしあげ

問題

電気を使いつつも満足にお使
いいただけるように——これが
九州電力の願いです。
そのためには——
・電気の新規申し込みに伴う
電線の張り替えや変圧器の上げ
替え作業
・道路拡張や住宅造成など、

作業停電にご協力を

▽訓練科目と募集人員
・機械科〓六十五人
・板金科〓二十人
・配管科〓二十人
・電気機器科〓二十人
・建築科〓二十五人
▽訓練期間〓いずれも二年
▽願書受付〓五十五年十二月
一日から五十六年一月十四日
▽試験日〓五十六年一月二十
一日、午前九時から
▽問い合わせと申し込み〓各
公共職業安定所または同訓練校
（延岡市土々呂町六丁目三〇二
八、☎延岡⑦〇六七五）

成人の日

式典案内と感想文募集

市は来春一月十五日（成人の
日）、新しく二十歳を迎える青
年を祝い励ます「成人式典」を
行います。

つぎの要領で式典参加者を募
集しますので多数申し込みま
るようご案内します。

▽該当する人〓昭和三十五年
四月二日から昭和三十六年四月
一日までに生まれたかた
▽申し込み方法〓郵便、電話
でもかまいませんが、住所、氏
名、生年月日、勤務先、世帯主
氏名、電話番号をご連絡くだ
さい。

なお、日向市に居住しており
住民基本台帳に登録されている
新成人者については、市教育委
員会から直接往復はがきでご案
内します。

みなさんの要請による電線路の
変更作業
・事故を防ぐためのいろいろ
な補修作業
——などが必要です。

工事によつては、作業者の安
全と作業の能率向上のため、や
むを得ず停電させていただくこ
とがあります。なお、作業停電
の日時は事前に広報車、新聞な
どでお知らせしますので、事情
をご理解のうえご協力をお願い
します。

九州電力日向営業所

また、市教育委員会と市選挙
管理委員会は、新成人者の感想
文を募集します。

表題と内容

〓「成人の日」
を迎え、新成人者または社会人
として、とくに地方自治や国政
への参加について、自分が経験
したことや、考えたり感じたり
したこと。表題は、その内容に
あつたふさわしいもの。

原稿枚数

〓原稿枚数〓四百字づめの原
稿用紙八枚（三千二百字）以内
▽選考〓応募作品の中から三
編を選び、成人式典当日に二編
（男女）を発表します。

▽申し込み期限〓式典参加申
し込みは十二月二十日まで、感
想文の応募は十二月十五日ま
です。

▽申し込みと問い合わせ〓市
教育委員会社会教育課（☎内線
七二六、四三九）

一歳六か月児検診

十二月の一歳六か月児の
健康診査は、十二月十八日
の午後一時三十分から、老
人福祉センター（春原町）
で行います。

対象幼児は、昭和五十四
年六月一日から六月三十日
までに生まれた子どもで
す。

母子健康手帳を忘れずに

ボーイスカウト

入団しませんか

ボーイスカウト日向第一団
は、いまカブスカウトとボーイ
スカウトの団員を募集してい
ます。

▽入団資格〓やる気があり、
保護者の承諾があればOK！

募集人員

・カブスカウト（小学一、二、
三年生）〓各八人ずつ二十四人
・ボーイスカウト（小学四、
五年生）〓各八人ずつ十六人

12月の休日在宅医

当番医が変更する場合もあり
ます。テレホンサービス
（☎③1214）で確認を！

日	診療科目	病(医)院名	住所	電話
7	内・外・放科	和田病院	中原	②2045
	産婦人科	滝井医院	都町	②2409
	内科	大平医院	北町	②3337
14	内・外・皮・泌・婦	三股病院	美々津	⑧0034
	内科	今給黎医院	切島山	④2459
	内・小児科	東医院	門川町	③2800
21	内科・外科	樋口病院	門川町	③1036
	眼科	稲原医院	中町	②2209
	内・小・放科	吉田医院	山下	④4401
28	外・整外・胃腸・皮	千代田病院	鶴町	②7111
	産婦人科	柳田医院	都町	②2950
	内・放・精神科	田中病院	門川町	③1446
29	産婦・外・胃腸・放	二木医院	往還	④4468
	内・胃腸科	吉森医院	原町	②4046
	精神科	協和病院	往還	④2806
30	整形外科	鮫島医院	原町	②8191
	産婦人科	永田医院	鶴町	②3388
	内・小児科	田中医院	江良町	②2515
31	耳鼻・咽喉科	長田医院	原町	②0266
	産婦・内・外科	渡辺病院	笹野中	⑦1011
	内・放・小児科	白石病院	門川町	③1365
	内科	黒木医院	吉野川	②6055



最近、資格のない、いわゆる
「にせ行政書士」が横行してお
り、書類の作成または相談業務
をしていることが多く見受けら
れます。

ともあります。
年末の小包は遅くとも十二月
十五日までにだすように。十二
月、年賀状などの郵便物が
早く正確に届くように、つぎの
ことをお願いします。

年賀状は12月15日までに
あて名は正しく

〓郵便受箱を設置する。
〓表札など、家族の氏名のわ
かるものを掲げる。
〓あて名は完全に、差出人の
住所なども略さずに記入する。
とくに、市内財光寺とか市内日
知屋だけでは郵便物は届きま
せん。必ず、〓番地、〓番
号、〓アパート〓号までくわ
しく書いて出してください。
（日向郵便局）

二七行政書士に注意！

行政書士——「他人の依頼を
受け、報酬を得て官公署に提出
する書類、その他の権利、義務
または事実証明に関する書類を
作成することを業務とする」と
あります。

あたたかい
ご寄付

つぎのかたがたから香典返し
として社会福祉事業寄付金が寄
せられました。
ありがとうございます。

（敬称略）
▽赤井巖（鶴町）▽中田アキ
（永江町）▽三樹政茂（永江
町）▽柏田八重子（亀崎東）
▽永友初（本谷）▽篠山守（上
町）▽黒木サキ（鶴町）▽歌津
初江（本町）▽児玉秀夫（切島
山）以上十月分でした。

印刷 藤屋写真印刷株式会社
日向市本町七番十五号
電話 日向代⑦一七一